



いのちくにご

参議院議員(千葉県選挙区) 猪口邦子

参議院予算委員会理事として

@ 2011年6月14日



1. 予算委員会とは

- 予算委員会は、国の予算（当初予算、補正予算、暫定予算）を所管している常任委員会の一つであり、常任委員会としては、最大の規模（参議院では委員数45名）となっている。
- 予算は、国家活動のあらゆる分野に関係していることから、委員会においては国政全般に関して広範多岐にわたる議論が行われる。ただし、予算に関連する法律案については、厚生労働委員会など省庁別の委員会が所管している。
- 予算の審議においては、全閣僚の出席の下、内閣の統一的な見解をたずねる機会が必ず設けられている（基本的質疑など）。
- このほか、特定の重要事項（最近では震災・原発事故対策等）に関し、必要に応じて、集中審議や、学識経験者等を招いた審議も行われる。
- また、予算が国会に提出されていない場合でも、委員会には国政調査権が付与されており、「予算の執行状況に関する調査」を議題として、全閣僚の出席の下での質疑や、集中審議等が行われる。
- なお、委員会の要請に基づき、NHKにおいて審議が全国中継される機会も多く、国政の重要事項に関する情報を、国民に直接提供する役割も果たしている。

2. 今国会（第177回国会）における予算委員会の成果

- 東日本大震災は、参議院予算委員会における平成23年度当初予算の審議中に発生したが、委員会としては、政府が震災対応に集中的に取り組むことができるように、約1週間審議をとりやめ、全面的に協力した。
- 予算審議の再開後は、大震災及び原発事故における政府対応の問題点を指摘することにより、対応の改善を促した。
- 震災対応のために編成された平成23年度補正予算については、ベストの内容ではなかったものの、その重要性と緊急性を踏まえ、5月の連休中に審議を行うとともに、全会一致による速やかな成立に協力した。
- その後も、我々の要求に基づき、国政調査を議題として、震災・原発事故等に関する集中審議や参考人質疑が行われ、様々な問題等の指摘を行うとともに、政府に対応の改善を促した。

- 以上のように、予算委員会においては、野党の立場からも、国民にとって重要な事項については、政府に対する協力を惜しまなかった。
- ただし、審議の過程において、現内閣における震災対応には、スピード感の欠如、不要の会議の乱立、指揮命令系統の混乱、原発事故に関する矛盾した対応など、看過できない点が次々に明らかにされており、我々としては、これ以上、現内閣に国政を委ねることは国益を著しく損ねるものと判断した。

3. 今後の課題

- 震災・原発事故対策を進めるためには、現内閣の退陣を当然の前提としつつ、早期に平成 23 年度第 2 次補正予算の成立を図ることが不可欠であり、速やかな国会提出を求めていくこととしている。
- 第 2 次補正予算が提出された場合には、徹底した審議を行うことを通じて、国民の期待に応えていきたいと考えている。
- 今後は、震災・原発事故対応のほか、マニフェストの全面的な見直し、社会保障制度、税制改革、財政再建等についても、本格的な議論が求められている。

2010 年 10 月 14 日 <予算委員会> 自民党質疑者として質問

2010 年 12 月 26 日 <参議院本会議> 自民党を代表して平成 22 年度補正予算 3 案に対し討論。

2011 年 3 月 28 日 <予算委員会> 自民党質疑者として質問。

2011 年 3 月 29 日 <予算委員会> 自民党を代表して平成 23 年度予算 3 案に対し討論。

2011 年 3 月 30 日 <外交防衛委員会> 自民党質疑者として質問した。

2011 年 4 月 25 日 <予算委員会> 東日本大震災・原発事故の集中審議で自民党質疑者として質問。

2011 年 4 月 26 日 <外交防衛委員会> 自民党質疑者として質問。



参議院議員 猪口邦子 (いのぐち くにこ)

国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1

参議院議員会館 1105 号室

TEL 03-6550-1105 FAX 03-6551-1105

千葉事務所

〒260-0027 千葉県千葉市中央区新田 4-25 パル・サンライト 703

TEL 043-238-9253 FAX 043-238-6925

ホームページ <http://www.kunikoinoguchi.jp>

市川市生まれ 市川市立八幡小学校 桜蔭中・高

1982 エール大学政治学博士号取得(Ph. D.)

1990~06 上智大学教授

2002~04 軍縮大使(ジュネーブ)

2005~09 衆議院議員

2005~06 少子化大臣・男女共同参画大臣・食育大臣

2010~ 参議院議員

日本大学客員教授(国際政治学)